

令和4年度同期会代表のあいさつ

38期 芦かれ38会代表 山本 誠

当期は何といっても新型コロナの影響が大きく、修了生は44名と、近年で最少の人数でした。行事も研修ツアーでの神戸港めぐりと、市民センター教室内での新年会の2つだけで修了後の懇親会すら中止となり、寂しい限りでした。

係決めで私は、蘆火係に所属することになりました。メンバー4名と少人数でしたが9月以降ほぼ毎週打ち合わせを行い、芦屋に縁のある絵画や、歴史、文学等の特集ページを設けたいということで、意気揚々と、まずは芦屋市立美術博物館を訪問しました。学芸員から芦屋と縁の深い小出檜茂や吉原治良率いる「具体美術協会」の解説を聞き、これだ！と意気込んだのですが、画像使用は有料で尚且つ個別に著作権の許可をとる必要があったことから、美術館所蔵の絵画紹介は2枚に留まりました。特集ページ「芦屋今昔」では明治以降の地図、歴史、過去と現在の街並対比、昭和初期の近代建築、芦屋に縁ある文学者谷崎潤一郎と村上春樹、昭和の丸型ポストなどを盛り込みました（詳細はHP）。寄稿文も秀作が集まり、それなりに充実した「蘆火」になったと密かに自負しています。

カレッジ修了後は12の同好会が発足、私は街歩き・ハイキング・美術鑑賞・歴史探訪の4つの同好会に属し、毎週のように同期生たちと集っています。

加えて5月は同期会全体企画として西洋美術史、宮下先生ご推薦の大塚美術館へのバス旅行も実施しました。

これら同期生との交流に加え、学友会で知りあった方々とともに、今後の人生を楽しみながら過ごしていきたいと思っています。

学友会の皆様、38期生を何卒よろしくお願い申し上げます。



大正初期の芦屋遊園



現在の芦屋公園



昭和33年の国道2号線（山打出付近）



現在の国道2号線山打出付近



昭和35年の国道2号線(業平橋から)
(大柗町付近に三和銀行芦屋支店が見える)



現在の国道2号線（業平橋から）
（三和銀行芦屋支店はマンションに）



昭和53年の打出西国街道



現在の打出西国街道